

大関のこども

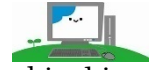


坂井市立大関小学校

令和5年度学校だより第6号

令和5年5月22日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

運動会練習が始まりました みんな一生懸命頑張っています

先週から運動会の練習が始まり、夏のような暑さの中、子どもたちは元気に頑張っています。適宜休憩や水分補給を行ったり、あまりにも暑い場合は内容短縮・場所を室内にしたりと、熱中症対策はしっかり行っています。

さて、運動会のような大きな行事は、子どもたちが大きく成長するまたとない機会です。私はこれまでも、運動会を通して、特に高学年が、学校のリーダーとしての自覚や能力を飛躍的に伸ばした例を何度も目の当たりにしています。それこそ、運動会前と運動会後では別人のような成長を遂げた子ども何人も知っています。そして、それは「適切な目標」「適切な行動（活動）」「適切な振り返り」のセットを意識させたからだと自負しています。

運動会に向けて子どもたちは目標を立てます。けれど、その目標は何となくのものも多いでしょう。あるいは、その子の現時点での力よりも高過ぎたり、逆に低過ぎたりして適切とは言いがたい場合もあります。また、その目標が達成できたかどうか、振り返りが可能でしょうか。また、何をもって達成したかどうか判断できるのでしょうか。



目標達成に向けての活動も適切でしょうか。無理な活動になっていないか、努力の方向性が違ってないか、チェックが必要です。さらに、運動会後の振り返りは、ちゃんと客観的にできているでしょうか。もちろん、低学年のうちは主観的な振り返りが主になりますが、高学年になるにつれて、自分の活動を客観的に振り返り、できたところ、できなかったところを明らかにし、原因や今後の対策を考えていくことが大切です。大関小学校ではそういった目標の立て方、活動の仕方を考えさせる教育を実践していくつもりです。ご家庭でも一度「運動会でどんなことにがんばるの?」「どんな目標を立てたの?」と尋ねてみてください。しっかり答えられれば、その子なりに運動会に向けて意欲をもって頑張っている証拠です。



運動会の視点

運動会では様々な子どもたちの活躍が見られます。「運動が苦手だから運動会は・・・。」と思っている子どもや保護者の方もいらっしゃると思います。確かにそういう気持ちはわかりますが、運動会での活躍はそれだけではありません。

ちゃんと素早く整列できているか、開閉会式でしっかり話が聞いているか、応援席で決まりを守ってしっかり応援しているか、友達と仲良く協力しているか、あきらめずに最後まで頑張っているか、係の仕事を一生懸命やっているか、など多くの視点があります。ぜひ、お子さんの活動をしっかり見ていただき、運動会後にたくさん褒めてあげてほしいと思います。

縦割り班ごとに大関音頭の練習

